

兵庫県水産技術センターだより

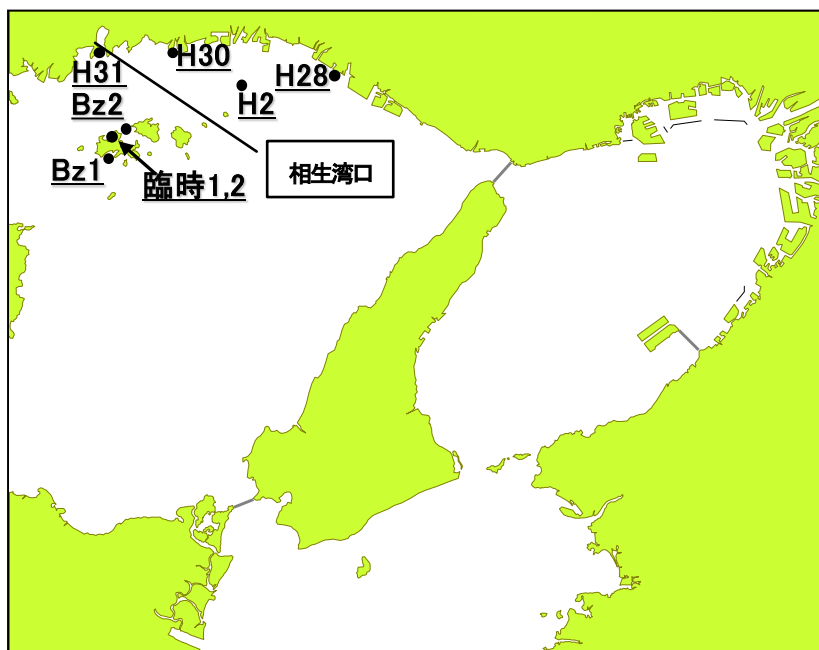
赤潮情報 AK-04-10号(播磨灘北部)

令和4年7月26日発行

7月23～26日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部:定期調査及び臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトン(カレニア・ミキモトイ)が増加し、一部の海域では警戒体制値を超えています。活魚の運搬や畜養、漁船の航行には十分にご注意ください。
- ・赤潮の発生しやすい時期を迎えていますので、海域の着色状態にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制: 10細胞/ml	警戒体制: 100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制: 500細胞/ml	警戒体制: 5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制: 50細胞/ml	警戒体制: 500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・カバタ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベルキウロサ	クロロディウム・ポリクリコイテス	ヘテロガマ・アガオ
H2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0.7	0	0	0
	10	0	2.7	0	0	0.7	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	0	0	0.7	0	0	0
	5	0	0	0	0	0.7	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	4.0	0	0	0	0	0	0.7
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H31	0	0	16.7	0	0	0	0	0	0
	5	0	266	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	2.7	0	0	0	0	0	0
Bz1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	2.7	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
Bz2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時1 (西島北側・湾奥)	0	0	1.3	0	0	0.7	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時2 (西島北側・湾口)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
相生湾口	0	0	6700	0	0	0	0	0	0

【今後の調査予定】 本調査は水産技術センターが7月25日に採水したH2から臨時2の海水と、JF相生が7月23日に採水した相生湾口の海水を、水産技術センターで検鏡調査したものです。次回は8月1～2日に定期調査(播磨灘北部)を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報AK-04-11号」として発行予定です。

§お問い合わせ先§ 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当:水産環境部 妹背、中桐)
Tel: 078-941-8602 Fax: 078-941-8604 Homepage: <https://www.hyogo-suigi.jp/>